

農山漁村地域整備計画事前評価調書

平成28年3月30日

計画の名称	森林の利用・保全を核とした南丹地域整備計画		
項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題に適切に対応する目標となっているか。 ・関連する計画との整合性が図られているか。 <p>【対象事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治山事業 ・森林整備事業 (森林管理道整備) ・森林整備事業 (共生環境整備事業) 	適	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林資源が充実する一方で、森林所有者の高齢化や林道・作業道等の整備が遅れている。 ・地域住民の森林に対する期待が大きくなり、森林再生が急務 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他事業と連携した間伐材の利用促進 ・豊かな自然と豊富な地域資源を活かした地域振興 <p>【関連計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域森林計画 ・市町村森林整備計画 ・市町村森林整備事業計画 ・森林整備保全事業計画
整備計画の効果・効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画の目標と定量的指標は適切に設定されているか。 ・事後評価ができる適切な指標となっているか。 <p>【定量的指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐材搬出量の増加 12,000m³/年 → 13,600m³/年 ・山地災害防止機能向上集落数の増加 96集落 → 104集落 	適	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材の搬出量や山地災害防止機能が高まった集落の増加を具体的な数値として設定しており、事後評価ができる適切な指標となっている。
整備計画の実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画の内容は事業実施可能性が十分検討されているか。 	適	<ul style="list-style-type: none"> ・継続事業であり、過去の実績や地元要望により算出 ・地元市町、森林組合と調整済み
判定	適 正		